



鎌倉女子大学
鎌倉女子大学短期大学部

就職センター

[令和6年度]

求人のためのご案内

Kamakura Women's
University



ご挨拶



理事長・学長
福井 一光

鎌倉女子大学は、「感謝と奉仕に生きる人づくり」を教育の理念に掲げ、学祖・松本生太(1880-1972)により、昭和18年に創設されました。

学祖は、今日の時代を逸早く見通し、「科学的教養と優雅な性情」を兼ね備えた聰明な女性の養成を目指した創造的私学人でありました。

本学は、こうした創設者によって模範的に示された建学の精神を日々の教育研究を通じて実現しようとする私学らしい私学として、優に80年の歩みを重ねてまいりました。

本学は、大学院(児童学研究科)／家政学部(家政保健学科・管理栄養学科)／児童学部(児童学科・子ども心理学科)／教育学部(教育学科)／短期大学部(初等教育学科・専攻科)から構成され、特に実学の伝統を旨とし、教職員一丸となって、一方家政学・

保健学・栄養学・食品学・衛生学、他方教育学・児童学・心理学・保育学・表現学・教養学等々にわたる役に立つ知見とスキルの修得を目指しています。

また、教職員が率先垂範する登下校時の校門での一礼や、『論語』の教えにある「日に吾が身を三省する」静かな黙想の時間の実践、「人・物・時を大切に」といった人間としての心掛けや、「ぞうきんと辞書をもって学ぶ」といった行動を伴う学習の姿勢は、そのまま、私たちが善き職業人、また善き社会人として生きる上でのモットーと考えています。

鎌倉女子大学は、自らが他者のお蔭で生きている事実に感謝し、自らが培った知識と技術をもって、自らが他者のために生きようと奉仕することのできる、希望と活力に満ちた卒業生を社会に送り出すことを願っています。





鎌倉女子大学沿革

昭和18年	学祖・松本生太によって、 京浜女子家政理学専門学校として横浜市神奈川区に設立	平成元年	平成の幕開けとともに校名を鎌倉女子大学と変更
昭和20年	第二次世界大戦下の横浜大空襲により校舎全焼 焼け残った学寮などを利用し、教育を継続	平成12年	鎌倉女子大学に学術研究所、生涯学習センターを設置
昭和21年	現在の鎌倉市岩瀬にキャンパス用地を求めて学園再建の第一歩をしるす	平成13年	鎌倉女子大学短期大学部に専攻科を設置
昭和23年	京浜女子家政理学専門学校附属中学校を設立	平成14年	鎌倉女子大学に児童学部を設置、 児童学科、子ども心理学科を設置
昭和25年	学制改革により京浜女子短期大学(家政科・保健科)を設立 京浜女子短期大学附属高等学校、同附属幼稚園を設立	平成15年	大船キャンパス開設、鎌倉女子大学、同短期大学部が移転 家政系学科を改組し、家政学部に家政学科、管理栄養学科を設置
昭和26年	京浜女子短期大学附属小学校を設立	平成17年	家政学科を拡充し、家政保健学科を設置
昭和32年	京浜女子短期大学に初等教育科を設置(保健科を家政科に統合)	平成18年	大学院児童学研究科を設置
昭和34年	京浜女子大学を設立し、家政学部家政学科を設置	平成19年	児童学部に教育学科を設置
昭和37年	京浜女子大学短期大学部に初等教育科第2部を設置	平成21年	鎌倉女子大学に教育学部を設置
昭和39年	京浜女子大学家政学部に児童学科を設置	平成24年	大船キャンパスに学術研究棟竣工
昭和41年	京浜女子大学家政学部家政学科を 家政専攻と管理栄養士専攻に分離	令和 3年	岩瀬キャンパスに中等部・高等部 新校舎竣工
昭和55年	学祖の誕生日を記念し、松本生太記念学舎竣工	令和 5年	創立80周年を迎えた
		令和 7年	鎌倉女子大学短期大学部に初等教育学科 通信教育課程 (e-learning course)を開設予定(設置認可申請中)



将来の可能性を広げる

[学部・学科]

大学院

児童学研究科



児童学に関する高度な専門性を身につけ
子どもの成長に貢献できる人材に

児童関連分野の総合的な研究を通して、今日の児童をめぐる課題解決へ向けての理論を探求し、応用実践力を身につけます。児童に関する高度な専門性と豊かな人間性を併せもち、児童の幸福と成長に貢献する人材を育成します。

家政学部

家政保健学科



くらしと健康に関する専門家として社会に貢献する人に
家庭や地域、企業活動など私たちの身边にある課題について、一人の生活者としての視点で追究する力を養います。時代に合った新しいライフスタイルや、健康で快適な生活を自ら創造するくらしのリーダーを育てます。2024年度よりフードビジネス・マネジメント課程を開設、25年度より衛生管理者資格課程(国家資格)を開設予定。

管理栄養学科



社会のニーズに応えられる健康管理や
栄養教育のスペシャリストに

食・栄養・健康に関する専門性の高い知識と技術の習得を通して、生命を尊ぶ心を育みます。現代社会が求める、医療・福祉・保健・教育の活動に貢献するスペシャリストを育てます。

児童学部

児童学科



時代や社会に求められる
「子どもの専門家」に

児童の教育・福祉(社会)・心理・保健・表現文化の5分野を軸に、総合的な教育・研究を行います。また、今日の教育課題など、時代や社会が求めるニーズに対応できる、実践力の高い「子どもの専門家」を育成します。

子ども心理学科



子どものこころと行動を理解し
その成長を支えられる人に

心理学の理論と方法を用いて、乳幼児期から青年期までの子どものこころと行動を理解し、その成長を支援できる知識と方法を身につけ、教育・福祉・医療関連分野および企業で活躍できる人材を養成します。

教育学部

教育学科



教育学的知見と実践的指導力に優れた
専門分野に強い教育のプロに

教育や人間形成について、さまざまな角度から学び、子どもの気持ちを理解できる人間性と指導力を身につけます。専門性の高い教授スキルと深い人間的理解を備えた教員と、教育学的知見を持った企業人を養成します。

短期大学部

初等教育学科



子どもの教育や保育に携わる
ここに豊かな専門家に

乳幼児期から児童期までの、子どもの初等教育や保育に必要な専門知識とここに豊かな人間性、高い倫理観を育てて、幼児・児童教育や乳幼児福祉の場に求められるリーダーの資質や応用力を身につけた人材を育成します。

専攻科

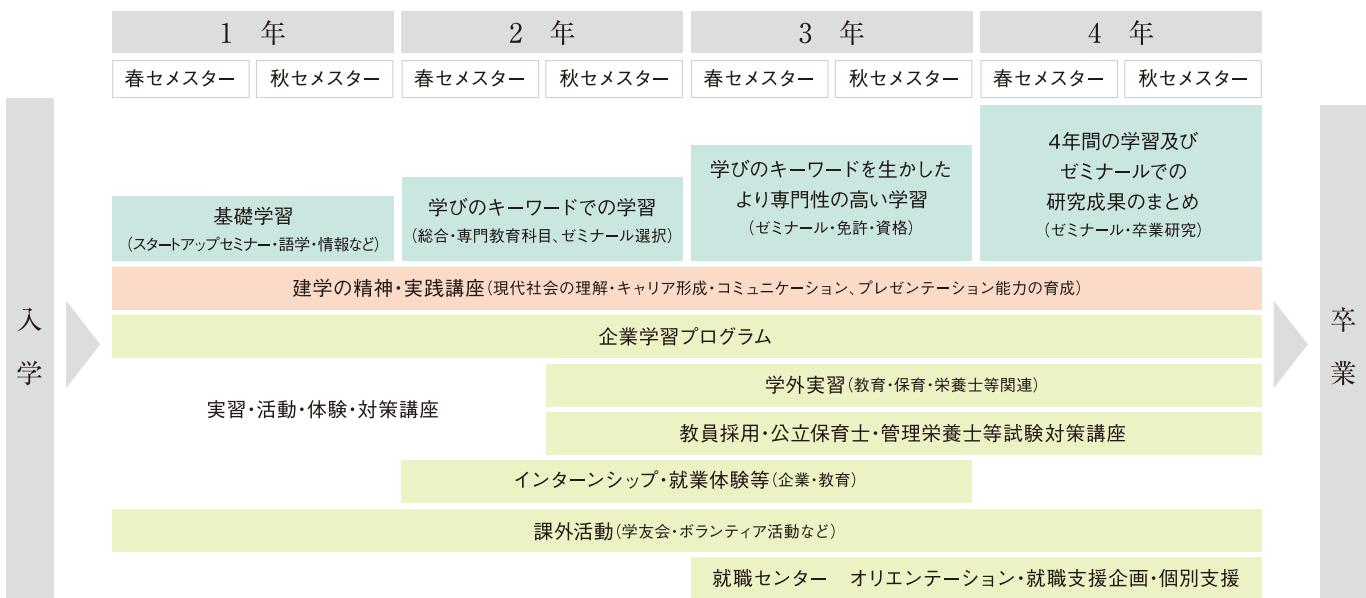


子どもをめぐる環境の変化に対応できる
高度な専門性を備えた人材に

「幼児教育・子育て支援科目群」と「幼児体育・子ども野外活動科目群」において、高度な専門性と実践力を養成します。卒業生は教育、保育の場で多く活躍しています。

鎌倉女子大学の進路支援プログラム

本学では、各学部共通にキャリア教育科目を開設とともに、学生が希望する多様な業種や職種、進路に応じた支援を行っています。就職センターでは、各種オリエンテーションやセミナー、インターンシップマナー研修、就職対策講座等を実施するほか、キャリアカウンセラーを配置し、就職相談や模擬面接の実施、履歴書やエントリーシート作成時の添削指導など、学生の要望に対応できる個別サポート体制を整えています。



[主な就職支援企画]

- | | | | |
|--------------|---------------|--------------|----------------------------|
| ・自己分析・ES作成講座 | ・GD対策講座 | ・学内合同企業セミナー | ・3級ファイナンシャル・プランニング技能検定対策講座 |
| ・業界研究講座 | ・就活マナー研修講座 | ・ワークルール講座 | ・秘書検定2級対策講座 |
| ・商品企画入門講座 | ・就活メイク講座 | ・公務員試験ガイダンス | ・日商簿記3級対策講座 |
| ・SPI対策講座 | ・就職内定者報告会 | ・公務員試験学内基礎講座 | |
| ・就職面接対策講座 | ・各種インターンシップ講座 | | 等 |

卒業生の声



管理栄養士としての知識と
接客での経験を生かして

佐々木 希

管理栄養学科 2020年3月卒業
[就職先] 株式会社にんべん
経営企画部 広報宣伝グループ勤務



女性としてどのように働きたいか?
今も考え続けています

黒井 美邑

教育学科 2021年3月卒業
[就職先] 住友電気工業株式会社
SLT 物流事業部 横浜グループ勤務

当社では、日本食やだし文化の素晴らしさを伝えるため、学校や地域に出張して食育講座を行っています。小学校では子どもたちが大喜びしてくれます。かつお節削りに挑戦し、「できたー!」と目をキラキラとさせる小さな参加者たちの反応を見られるのは、広報担当として何よりのやりがいです。料理撮影では食材特性の知識が、食育講座では「栄養教育論」で学んだ伝え方のスキルが役立っています。新人ながら資格を持つおかげで出張や会議参加のチャンスをいただけることもあり、管理栄養士であることが強みになっています。これからも広報担当としても見識をより高め、常に必要とされる人でありたいと考えています。

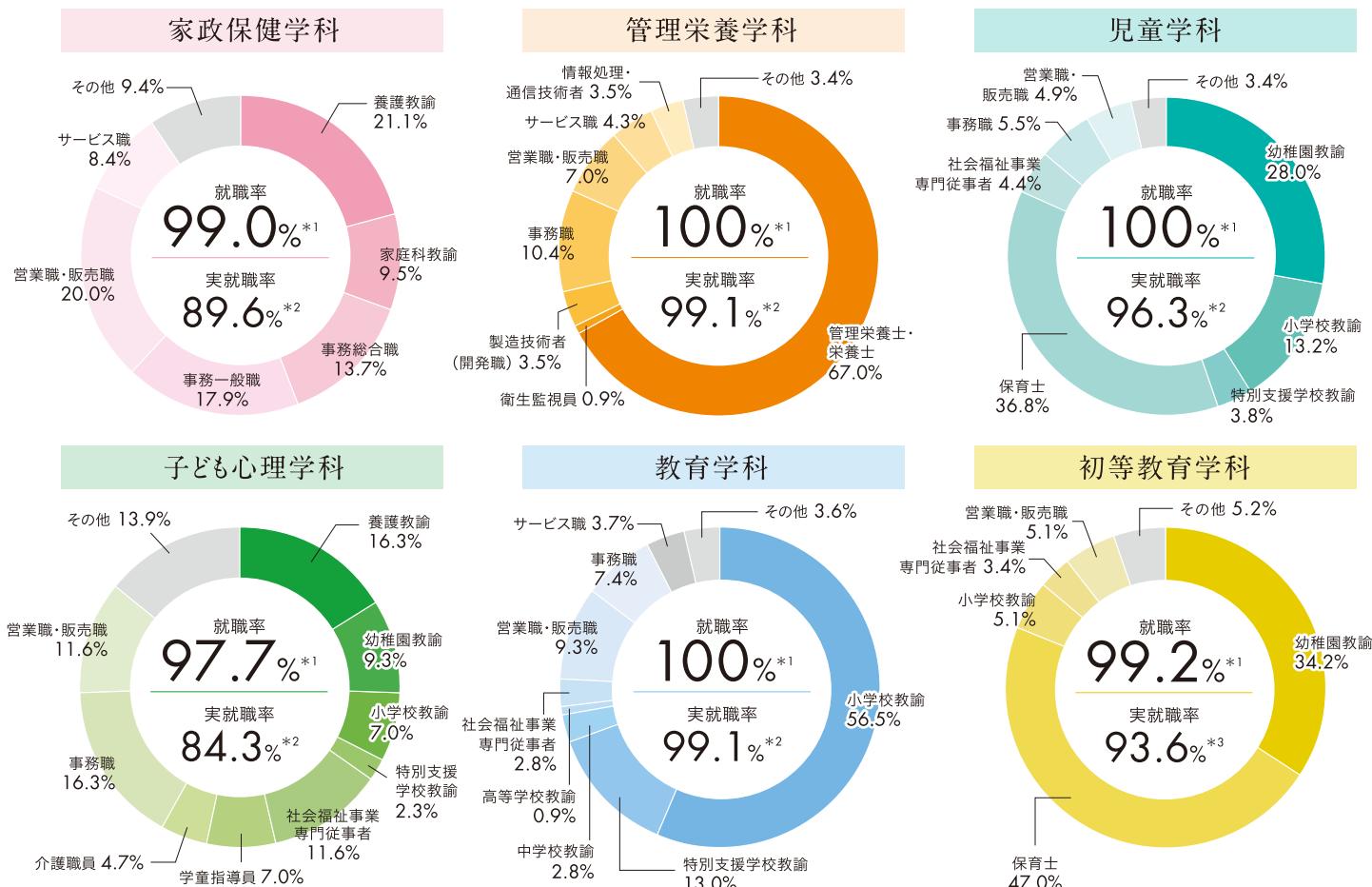
製品を国内外に輸送する手配を担当しています。インフラを支える製品の物流を通じて社会の役に立つこの仕事にやりがいを感じています。入社を決めた理由のひとつは、結婚後も管理職として活躍する女性社員が印象的だったからです。大学の授業で女性の働き方について考える機会が多くなったこともあり、私はジェンダー平等を意識している企業で働きたいと思っていました。大学の4年間で私が大きく変わったのは、自分の意見を持ち、しっかり表現できるようになったことです。これからも多くのことを身に付けて、いざれは部下を指導する立場になりたいです。その時には鎌倉女子大学での経験が生きてくるはずだと信じています。

卒業生の就職実績

○ 卒業生の出身地 [2025年3月卒業予定者]



○ 職種別就職状況 [2024年3月卒業者] *1 就職者数÷就職希望者数×100 *2 就職者数÷(卒業者数-大学院進学者数)×100 *3 就職者数÷(卒業者数-進学者数)×100



○ 就職実績 ※企業名は略称とさせていただきます。

●金融・保険業

横浜銀行／清水銀行／東邦銀行／スルガ銀行／横浜信用金庫／湘南信用金庫／平塚信用金庫／三島信用金庫／イーデザイン損害保険／第一生命保険／日本生命保険／明治安田生命保険

●不動産業

朝日建設／宇都宮ステーション開発／共立メンテナンス／JR東日本ビルテック／清水総合開発／住商ビルマネジメント／セキスイハイム東海

●家具・住宅設備

愛知／アクタス／タカラスタンダード／LIXIL Advanced Showroom

●電気・機械等

住友電気工業／プレス工業／ホシザキ湘南／ヤマハ発動機

●情報・通信業

アローズ・システムズ／JMC／商工中金情報システム／スタート出版／富士電機ITソリューション／ラディアント・ソリューションズ

●物流・運輸

ANA成田エアポートサービス／楠原輸送／JR東日本ステーションサービス

●自動車

神奈川ダイハツ販売／神奈川日産自動車／スズキ自販(神奈川・湘南)

●アパレル

赤ちゃん本舗／キャン／ストライプインターナショナル／ナルミヤ・インターナショナル／パル／フルラジャパン

●ペイクリーズ／ペペ／ユニクロ

●ホテル・ブライダル
アバホテル／星野リゾート・マネジメント／リゾートトラスト／ワタベウェディング

●化粧品

アルビオン／資生堂ジャパン

●食品

AKOMEYA TOKYO／キユーピータマゴ／コロワイドMDM／サンジェルマン／サンデリカ／シャトレーゼ／ジャパンフードサプライ／ジャルロイヤルケータリング／叙々苑／鈴廣蒲鉾本店／高瀬物産／チョコレートデザイン／日本アクセス／日本食研ホールディングス／野口食品／プライムデリカ／北海道乳業／ホテイフーズコーポレーション／守山乳業／横浜冷凍／ロック・フィールド

●スーパー

オーケー／東急ストア／ロピア

●委託給食

エームサービス／グリーンハウス／日清医療食品／富士産業／メフォス／LEOC

●薬局

アイングループ／杏林堂薬局／クリエイトエス・ディー／スギ薬局／トモズ／日本調剤

●病院

神奈川県立病院機構／けいゆう病院／国立病院機構／埼玉県立病院機構／静岡赤十字病院／湘南藤沢徳洲会病院／地域医療機能推進機構(JCHO)／近森病院／東京慈恵会医科大学附属

病院／名古屋市立大学病院／平成横浜病院／横須賀市立うわまち病院／IMSグループ／タムスグループ／戸田中央メディカルケアグループ(TMG)／ふれあいグループ

●福祉・介護

川崎市社会福祉事業団／湖山医療福祉グループ／社団明和会／チャーム・ケア・コーポレーション／東京都社会福祉事業団／ミモザ／メディケアー／ワーカーズコープ／若竹大寿会

●教育・学習支援業

学校教諭・幼稚園教諭(公立・私立)／明日葉／アンダンテ／ウェルビー／クラ・ゼミ／さなる／湘南ゼミナール／ステップ／東急キッズベースキャンプ／LITALICO／臨海

●保育所等

保育士(公立・私立)／学研ココファン・ナーサリー／さくらさくみらい／どろんこ会／日本保育サービス／モード・プランニング・ジャパン／ライクキッズ

●写真館

キタムラ／スタジオアリス

●公務

警視庁(警察官)／防衛省(海上自衛隊)／消費者庁／地方自治体等(行政職、栄養士、衛生監視員、心理職、福祉職等)

●各種団体・協同組合等

国立大学法人新潟大学／JA全農・JAグループ／農研機構(NARO)／農畜産業振興機構(alic)／労働者健康安全機構

产学連携PBL(課題解決型学習)教育

○ 神奈川産学チャレンジプログラム

一般社団法人神奈川経済同友会の会員企業・団体と神奈川県内参加大学との産学連携による学生の人材育成を目的とした課題解決型研究コンペティション「神奈川産学チャレンジプログラム」に毎年参加しています。このプログラムで、学生は実社会でのリアルな課題に取り組む貴重な経験を得て、大きな達成感や自信につながっています。

[参加実績]

第19回(令和5年度) 5チーム参加

最優秀賞:1チーム 優秀賞:1チーム

第18回(令和4年度) 2チーム参加

優秀賞:1チーム

第17回(令和3年度) 5チーム参加

最優秀賞:1チーム 優秀賞:4チーム



○ 地域産学連携プロジェクト “hokkori project”

本学と地元企業がコラボレーションする地域産学連携プロジェクト“hokkori project”(ほっこりプロジェクト)。「鎌倉女子大学や鎌倉を訪れる人たちをちょっとだけ幸せな気分にさせる」ことをコンセプトにスタートした活動です。

今年度(第9弾)は鎌倉ビール醸造株式会社との企画で、オリジナルビール「Fruits Rouges(フリュイルージュ)」を開発しました。

第9弾

オリジナルビール
「Fruits Rouges
(フリュイルージュ)」



○ 学外連携

コロワイドグループとの産学連携によるメニューの開発



外食大手コロワイドグループと管理栄養学科の共同開発メニューが、全国の店舗で期間限定で販売されました。「ステーキ宮」では、ステーキに合うデザートメニューを提案し、4品を販売しました。また、「大戸屋ごはん処」では、フードロス削減に繋がる食材を使い、学生ならではの視点によるメニューを考案し、数量限定で販売しました。何度も話し合いや試作を重ね、企業の開発担当者や役員による試食会を経て完成した各メニューは、いずれも大変ご好評をいただきました。

江ノ島電鉄株式会社との産学連携による「えのでん・えほんプロジェクト」



『えのでん・えほんプロジェクト』は、「おやこでひとやすみ・“えほん”にあう・なかま”つながる」をコンセプトに、子育て世代の江ノ電沿線住民、さらに沿線を訪れるお客様の「子育て」を応援するプログラムです。

江ノ電沿線の施設を会場として、児童学科の学生による絵本の読み聞かせを行う活動を毎月1回定期的に開催しており、参加者の皆様の“ひとやすみ”的な学びにもつながっています。

求人お申込みについてのお願い

毎年本学学生のためにご支援をいただきまして
ありがとうございます。
本年度もぜひご採用賜りますようお願い申し上げます。
求人に際しましては、次の点にご留意いただき、
ご協力をよろしくお願い申し上げます。

● 本学学生に対する求人(企業・団体等)についての業務は、大学・短期大学部ともに本学「就職センター」が担当しております。

● 求人のお申し込みは、皆様からいただいた求人票を速やかに公開するため、求人受付NAVIをご利用いただきますようお願いいたします。

<https://www.kyujin-navi.com/uketsuke>

また、本学所定の求人票(貴社書式でもかまいません)でも受け付けておりますので、ご記入の上、郵送・電子メール・FAXにてお送りくださいますようお願いいたします。本学所定の求人票は、ホームページからダウンロードすることができます。各種ご案内・商品カタログなどの参考資料がございましたら、あわせてご送付ください。学生の進路研究のために活用させていただきます。

● インターンシップ等の募集のご案内についても受け付けております。

● 本学の事務取扱時間は次のとおりです。

月曜日～金曜日：8時30分～17時00分

求人受付時の自己申告書と 青少年雇用情報シートのご提出について

青少年の雇用の促進等に関する法律(若者雇用促進法)の施行により、本学へ「求人受付NAVI」を利用しないで求人票をお送りいただく際には、「自己申告書(チェックシート)」のご提出が別途必要となります。なお、「自己申告書(チェックシート)」のご提出のない求人情報につきましては、受理できない場合がございます。また同法により、職場情報の積極的な提供を目的として「青少年雇用情報シート」の提出が努力義務となりました。ご協力いただきますようお願いいたします。「自己申告書(チェックシート)」及び「青少年雇用情報シート」は本学ホームページからダウンロードしてください。

求人に関する問い合わせ先

鎌倉女子大学・鎌倉女子大学短期大学部
就職センター

〒247-8512 神奈川県鎌倉市大船6丁目1番3号
TEL:0467-44-1181 FAX:0467-44-1118
E-mail:shu1181@kamakura-u.ac.jp

ACCESS / MAP

